

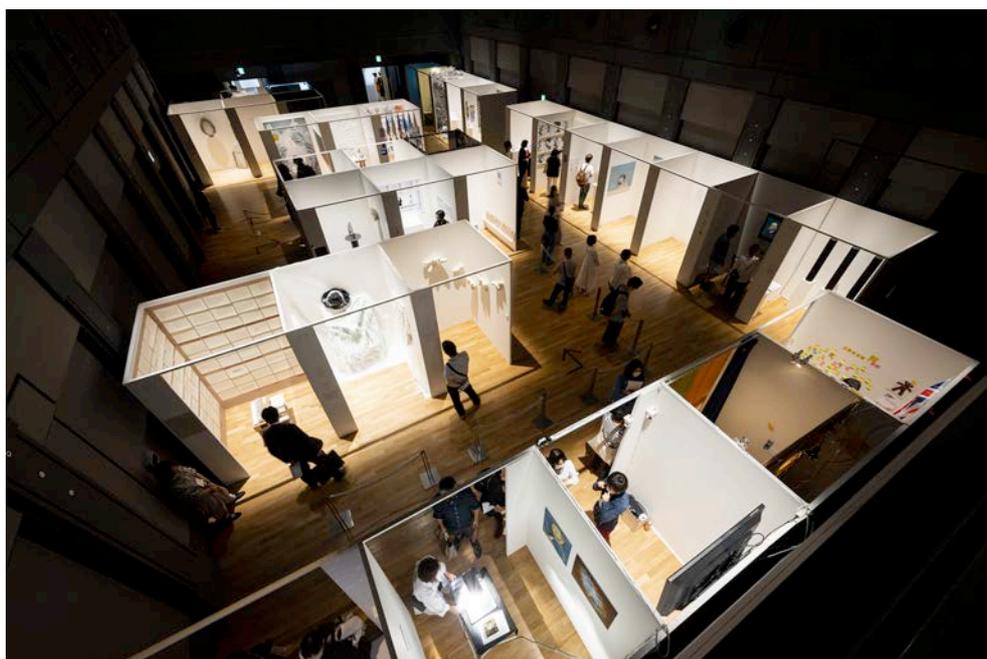
2021年9月開催決定！参加クリエイター募集

## SICF22 Spiral Independent Creators Festival

応募受付期間：2021年4月1日（木）－7月9日（金）

開催期間： [A日程] 2021年9月18日（土）－21日（火）

[B日程] 2021年9月23日（木・祝）－26日（日）



SICF21 会場風景「EXHIBITION」撮影：ただ（ゆかい）

スパイラルは、2021年4月1日（木）－7月9日（金）の期間、アートフェスティバル「SICF22」の参加クリエイターを募集します。

SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）は、スパイラルが若手作家の発掘・育成・支援を目的として2000年から開催しているアートフェスティバルです。公募によって選出された、さまざまなジャンルのクリエイターが一堂に会し、作品展示やプレゼンテーションを行ないます。会期中はアートファンをはじめ、ギャラリストやキュレーター、コレクター、バイヤーなどクリエイティブシーンで活動する関係者が訪れ、これまでに数多くの新しい才能が来場者との出会いを通し活躍の場を拡げてきました。会期の最後には、来場者の投票によって決まるオーディエンス賞をはじめ、各審査員賞、準グランプリ、グランプリを優秀作品に授与、顕彰として作品発表（販売）の機会を提供します。さらに、グランプリ受賞者にはスパイラルにて約1週間の個展を開催していただきます。

今回は、従来のブース出展形式である「EXHIBITION」のほか、生活に携わる分野のものづくりを対象に、展示台と壁面を組み合わせる展示販売を行なう新部門「MARKET」を展開。さらに、日程ごとの会期を例年の倍の4日間に拡大し、より多くの出会いの場を提供していきます。

開催に先立ち、既存の価値観にとらわれない意欲溢れるクリエイターを募集します。

この機会にぜひご掲載を検討くださいますようお願いいたします。

ご掲載に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報

浅野仁美、ソフィ・ルキャン

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23

TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848

E-mail [press@spiral.co.jp](mailto:press@spiral.co.jp) SPIRAL WEB <http://www.spiral.co.jp/>

**SICF** SPIRAL  
INDEPENDENT  
CREATORS  
FESTIVAL **spiral**

## 応募要項・開催概要

## EXHIBITION

これまで延べ 2128 組もの気鋭のクリエイターを紹介してきた「EXHIBITION」部門。絵画、イラストレーション、立体・インスタレーション、グラフィックデザイン、写真、映画・映像、メディアアート、エンジニアリング、パフォーマンスやそれら既存のジャンルにとらわれない作品を、幅 1,650 mm × 奥行き 1,650 mm × 高さ 2,400 mm のブースにて 4 日間、展示していただきます。

## 応募受付期間

2021 年 4 月 1 日（木） - 7 月 9 日（金）

【WEB 応募】 応募フォームにて、2021 年 7 月 9 日（金） 20:00（日本時間）まで受付

【郵送応募】 応募フォーム登録後、2021 年 7 月 9 日（金） までに審査資料必着

## 応募資格

- ・ 国籍、年齢、作品ジャンル不問。
- ・ 会期中、指定の期間に会場に常駐できること。  
※A 日程参加者は 2021 年 9 月 18 日（土）、19 日（日）、B 日程参加者は 2021 年 9 月 25 日（土）、26 日（日）は常駐必須。
- ・ 個人もしくはグループ。

## 応募方法

応募フォームに作家・作品情報などの必要事項を登録し、展示プランや過去の作品画像を SICF ウェブ上にアップロードするか、SICF 事務局にご郵送ください。

## 審査結果

審査結果は 2021 年 7 月下旬にメールにてご連絡いたします。また、出展者は SICF ウェブにて 8 月上旬に発表いたします。

**審査を通過した方は、SICF22 に出展いただけます。**

## 会期

A 日程：2021 年 9 月 18 日（土） - 21 日（火） [50 組] 11:00 - 20:00

B 日程：2021 年 9 月 23 日（木・祝） - 26 日（日） [50 組] 11:00 - 20:00

※各日程の初日、9 月 18 日（土）と 23 日（木・祝）は 13:00 スタート。

各日程の最終日、21 日（火）と 26 日（日）は 18:00 クローズ。

※22 日（水）は展示替えのためクローズ

設営／撤去日時は以下の通りです。

A 日程： [設営] 2021 年 9 月 18 日（土） 7:00 - 12:30 [撤去] 21 日（火） 18:00 - 20:00

B 日程： [設営] 2021 年 9 月 23 日（木・祝） 7:00 - 12:30 [撤去] 26 日（日） 18:00 - 20:00

## 会場

スパイラルホール（スパイラル 3F）

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23

## 出展料／4 日間

¥47,000（税込） [電源使用料] ¥11,000（税込） ※1 日 15A まで

※出展料は審査を通過後、参加決定の際にお振り込みいただきます。応募は無料です。

※PC などの電気機器をはじめ、作品自体に電源が必要な場合は上記の電源使用料がかかります。

**ブースサイズ**

スパイラルホールに 50 の展示ブースを設置します。

幅 1,650 mm × 奥行き 1,650 mm × 高さ 2,400 mm 展示壁の色：白

**出展条件**

・開催後、約 1 年間のオンライン展示に参加していただきます。

(参考：SICF21 A 日程)

<https://my.matterport.com/show/?m=86n3FFeGUve&lang=en&play=1>

・スパイラルホール（スパイラル 3F）は入場料有料エリアです。

・作品を販売する場合は、価格の 15%の手数料を申し受けます。作品の発送につきましては各自でおこなっていただきます。

**顕彰****・グランプリ**

スパイラルでの個展開催（制作補助費 50 万円）

スパイラルウェブでの紹介

SICF22 Winners Exhibition への出展

**・準グランプリ/各審査員賞/オーディエンス賞**

SICF22 Winners Exhibition への出展

**・ワコールスタディホール京都奨励賞**

ワコールスタディホール京都での個展開催

SICF22 Winners Exhibition への出展

**審査員**

大巻伸嗣/美術作家

田中みゆき/キュレーター・プロデューサー

保坂健二郎/滋賀県立美術館ディレクター（館長）

加藤育子/スパイラル キュレーター

その他、審査員は決定次第随時、SICF ウェブでお知らせします。

**MARKET**

スパイラルは、「生活とアートの融合」という活動テーマのもと、暮らす、食べる、装うといった日々の生活そのものを、よりアーティスティックに演出するための提案を行なっています。新設の「MARKET」部門では、工芸/クラフト、プロダクト、フードなど、生活を豊かに彩る作品を生み出すクリエイターに、指定の展示台（選択制）と幅 1,500 mm × 高さ 2,400 mm の壁面を組み合わせ、4 日間の展示・販売をしていただきます。

**応募受付期間**

2021 年 4 月 1 日（木） - 7 月 9 日（金）

【WEB 応募】応募フォームにて、2021 年 7 月 9 日（金） 20:00（日本時間）まで受付

【郵送応募】応募フォーム登録後、2021 年 7 月 9 日（金） までに審査資料必着

**応募資格**

- ・国籍、年齢、作品ジャンル不問。
- ・会期中 4 日間、会場に常駐できること。
- ・個人もしくはグループ。ブランド名やショップ名での出展も可。
- ・作品を販売すること。

**応募方法**

応募フォームに作家・作品情報などの必要事項を登録し、展示プランや出展作品画像、過去作品画像を Web 上にアップロードするか、SICF 事務局にご郵送ください。

**審査結果**

審査結果は 2021 年 7 月下旬にメールにてご連絡いたします。また、出展者は SICF ウェブにて 8 月上旬に発表いたします。

**審査を通過した方は、SICF22 に出展いただきます。**

**会期**

A 日程：2021 年 9 月 18 日（土） - 21 日（火） 11:00 - 20:00  
B 日程：2021 年 9 月 23 日（木・祝） - 26 日（日） 11:00 - 20:00  
※各日程の初日、9 月 18 日（土）と 23 日（木・祝）は 13:00 スタート。  
※22 日（水）は展示替えのためクローズ。  
※各日程 30 組を予定。ただし変更する場合があります。

設営／撤去日時は以下の通りです。

- ・ A 日程: [設営] 2021 年 9 月 18 日（土） 7:30 - 11:00 [撤去] 21 日（火） 20:00 - 22:00
- ・ B 日程: [設営] 2021 年 9 月 23 日（木・祝） 7:30 - 11:00 [撤去] 26 日（日） 20:00 - 22:00

**会場**

スパイラルガーデン（スパイラル 1F）  
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23

**出展料／4 日間**

¥ 55,000（税込） [電源使用料] ¥5,000（税込） ※1 日 5A まで  
※出展料は審査を通過後、参加決定の際にお振り込みいただきます。応募は無料です。  
※PC などの電気機器をはじめ、作品自体に電源が必要な場合は上記の電源使用料がかかります。

**ブースサイズ**

展示台（カウンター）：  
【A】幅 1,500 mm × 奥行き 600 mm × 高さ 900 mm  
【B】幅 1,500 mm × 奥行き 600 mm × 高さ 700 mm  
※A, B どちらかを選択してください。  
展示壁：幅 1,500 mm × 高さ 2,400 mm  
展示台、展示壁の色：白

**出展条件**

- ・開催後、約 1 年間のオンライン展示に参加していただきます。  
（参考：SICF21 A 日程）  
<https://my.matterport.com/show/?m=86n3FFeGUve&lang=en&play=1>
- ・スパイラルガーデン（スパイラル 1F）は入場料無料エリアです。
- ・作品販売は会場内の集合レジにておこないます。価格の 20%の販売手数料を申し受けます。

**顕彰****・グランプリ**

スパイラルでの個展開催（制作補助費 30 万円）  
Spiral Online Store での作品販売  
スパイラルウェブでの紹介  
スパイラルでの作品展示販売

・各審査員賞／ベストセールス賞／オーディエンス賞

スパイラルでの作品展示販売

**審査員**

川淵恵理子／合同会社文化星人 代表

鈴木マサル／テキスタイルデザイナー

林口砂里／有限会社エピファニーワークス代表取締役・一般社団法人富山県西部観光社 水と匠  
プロデューサー

西村直子／スパイラル 販売部物販課商品担当チーフ

お問い合わせ SICF 事務局 03-3498-1171 (スパイラル代表)

応募フォーム <https://www.sicf.jp/entry/>

主催：株式会社ワコールアートセンター

企画制作：スパイラル

協力：CLIP、株式会社ステージフォー

グラフィックデザイン：金田遼平 (YES Inc.)

**審査員コメント**

**EXHIBITION**



Photo: paul barbera /  
where they create

**大巻伸嗣 美術作家**

昨年は、国内外での展示が延期や中止になり、私自身大変な1年を過ごしました。コロナウイルスによって変えられてしまったかのように思えますが、人間であることは変わりません。美術が一つの方向に進む必要もないと思います。もしも世界の状況によって、今までやってきたことから、なんらかの発見や変化を得ることができ、自身にとって妥協ではなく受け入れ、肯定していくことができるものに出会えたならば、是非見てみたいと思います。私にとって SPIRAL という空間は、35歳の時大きな挑戦をさせていただいた場所です。16年前に art-life vol.4 という2人展で、國府理さんとお互いに精一杯の作品をぶつけ合ったことを思い出します。

今できないものが未来を作ることはできません。是非、皆さんが今までやってきたことを精一杯みせてください。

**プロフィール**

1971年岐阜市生まれ。曖昧で捉えどころのない「存在」に迫るための身体的時空間の創出を試み制作活動を展開する。主な作品に、やわらかな布が浮遊することで、物質性の消失と自同律の不合理性を視覚化した作品「Liminal Air space-time」(2011～)、様々な背景を持つ文様や文字などを構成し、場所の記憶として鮮やかな色彩の空間を作り出す作品「Echoes Infinity」(2002～)、大量のシャボン玉によって場と記憶の再生を試みる作品「Memorial rebirth」(2008～)などがある。主な展覧会に、「シンプルなかたち展：美はどこからくるのか」森美術館 (2016)、「Liminal Air Fluctuation - existence」エルメスセーブル店(パリ) (2015)、「Louis Vuitton 2016-17 FW PARIS MEN'S COLLECTION」アンドレシトロエン公園(パリ)、「存在の証明」箱根彫刻の森美術館 (2012)、「アジアパシフィック・トリエンナーレ 2009」Queensland Art Gallery(ブリスベン)、「あいちトリエンナーレ 2016：虹のキャラヴァンサライ」、「横浜トリエンナーレ 2008」、など多数。第8回円空賞(2015)、第27回タカシマヤ美術賞(2016)等を受賞。

**SICF フェイスブック**

[www.facebook.com/SpiralIndependentCreatorsFestival](http://www.facebook.com/SpiralIndependentCreatorsFestival)

**SICF ツイッター** SICF\_official

**SICF インスタグラム** sicf\_jimukyoku

**SNS 共通ハッシュタグ** #sicf22



Photo: Shiho Kito/  
Yahoo! ニュース特集

### 田中みゆき キュレーター・プロデューサー

わたしは“普通”と違う身体や感覚をもった、社会では“マイノリティ”とされる人たちと表現について考えたり、一緒につくったりという活動をしています。彼らにそれまで当たり前だと思っていた価値観や見方を覆される経験をさせてもらってきたわたしは、ある意味手強い鑑賞者かもしれません。誰もが何らかの当事者であることが少しずつ明らかになり、声を上げる手段も増えている今、あなたが社会に投げかけるものが表現である必然性はどこにあるのでしょうか。それを問いつつ、あなたを含むあらゆる存在を肯定する方法として表現の可能性を感じられる才能に出会うことを願っています。

#### プロフィール

アートセンター等の勤務を経て、「障害は世界を捉え直す視点」をテーマに活動を始める。価値が定まる前の表現の捉え方を多様な鑑賞者とともに実践する。近年の企画に、『音で観るダンスのワークインプログレス』（KAAT 神奈川芸術劇場、2017～19）、映画『ナイトクルージング』（2019）、『オーディオゲームセンター』（2017～）など。

2020年大阪・関西万博日本館基本構想策定クリエイター就任。2018年より東京工業大学リベラルアーツ研究教育院非常勤講師。21\_21 DESIGN SIGHT 企画展「ルール？展」にて展覧会ディレクターを務める。



Photo: Keizo Kioku

### 保坂健二郎 滋賀県立美術館ディレクター（館長）

審査員をいくつも経験してきましたが、出展者にブースが与えられているというのははじめてです。しかも場所はスパイラル。とんがっていると同時に日常ともつながっている、不思議で素敵な場所。僕が来場者にはじめて作品解説をしたのも（つまり「デビュー」したのも）、ここでした。あれから四半世紀が過ぎななか大変な「世界」になっていますが、そんなときだからこそ本当のクリエイションがみたい、そう願っています。

#### プロフィール

1976年生まれ。慶應義塾大学大学院修士課程修了後、2000年より20年まで東京国立近代美術館（MOMAT）に学芸員として勤務、2021年より現職。MOMATで企画した主な展覧会に「フランス・ベーコン展」（2013年）、「声ノマ 全身詩人、吉増剛造展」（2016年）、「日本の家 1945年以降の建築とくらし」（2017年）、「隈研吾展 新しい公共性をつくるためのネコの5原則」（2021年）など。「Logical Emotion: Contemporary Art from Japan」（2014年、ハウス・コンストラクティブ他）など国外での企画も行う。



### 加藤育子 スパイラル キュレーター

新型コロナウイルスの猛威によって世界が一変した、昨年。

会う、話す、触れる、実物を知る、笑顔を見る。

私たちはどれほど「出会い」を逸し、そして欲したでしょう。

当たり前だと思っていた社会システムやコミュニケーション方法が変わる中で、

アーティストの皆さんが何を思い、創り出すのか。

今だからこそ出会える、アートの可能性に期待しています。

#### プロフィール

東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了後、スパイラル/株式会社ワコールアートセンター入社。ギャラリー担当ならびに同チーフ、マネージャー等を経て、現職。現代美術を中心とする展覧会の企画制作業務をベースに、館内の新規プログラム開発なども担当。担当した主な展覧会に「小金沢健人展『煙のゆくえ』」（2016年）、「Rhizomatiks 10」（2017年）、Ascending Art Annual シリーズ「すがたかたち『らしさ』とわたしの想像力」（2017年）、「まつり、まつる」（2018年）、「うたう命、うねる心」（2019年）など。

## MARKET

**川渕恵理子 合同会社文化星人 代表**

魅力的なモノとの暮らしは人生を豊かにしてくれます。高級とか便利とか、そうした基準を超えたところにある、琴線に触れるモノとの時間です。

社会環境の変化とともにライフスタイルが大きく変わりつつある今、日々の暮らしをより充実させたいというニーズが高まっています。だれでもないあなただけの着想や美意識、詩やユーモアが込められた、これからの暮らしをトキメかせてくれるクリエイションを期待しています。

**プロフィール**

ライフスタイルブランドIDÉEにて「東京デザイナーズブロック」や「世田谷ものづくり学校」など、デザインやものづくりをテーマとした企画、場づくりに携わる。2006年にディレクターに就任。日常の中でアートを楽しむことを提案する「Life in Art」プロジェクトを推進する。2018年に合同会社文化星人を設立。文化星（地球）をクリエイティブの力で豊かな星にすることをテーマに、ライフスタイル、アート、ソーシャルの分野で活動中。



Photo: Akihide Mishima

**鈴木マサル テキスタイルデザイナー**

今まで世の中であって、良いとされて来たものを疑ってみてください。我々の生活は大きく変化していると思うからです。今現在の自分が何に魅力を感じているのかを自身に問うてみてください。世界中の価値観が大きく転換していると思うからです。

審査を終えた後に焦り、審査委員を引き受けたことを後悔して事務所に飛んで帰り、デザインを描くような事態になるようなことを期待したり、そんなことが起こって欲しくない気持ちもあったり。いや、楽しみにしております。

**プロフィール**

2004年からファブリックブランド OTTAIPNU を主催。

色鮮やかなプリントファブリックを中心に生地本来が持つ魅力にあふれたコレクションを展開。自身のブランド以外にも、マリメッコ、カンペール、ユニクロなど、国内外の様々なブランドからテキスタイルプロダクトを発表。テキスタイル以外にも家具や建築空間など様々なシーンに向け、パターンデザインを軸にしたデザインを展開しています。

**林口砂里 有限会社エピファニーワークス代表取締役・一般社団法人富山県西部観光社 水と匠 プロデューサー**

人類の急激な人口増加に対応するために、大量生産が可能な機械工業は必要不可欠でしたが、物が溢れる現代における作り手は、「これから何を作るのか」を真剣に考えなければならぬ、これまでとは異なる状況に置かれていると思います。だからと言って「物を作らない」とするのは浅薄で、「美しいもの」と暮らす喜びは、心の糧になると考えます。人の心を動かす「美しいもの」とは何なのか、SICFを通じて作り手の皆さんと一緒に考えたいです。

**プロフィール**

東京デザインセンター、P3 art and environment での勤務を経て独立。現代美術、音楽、デザイン、仏教、科学と幅広い分野をつなげるプロジェクトの企画／プロデュースを手掛けている。2012年より地元・富山県高岡市にも拠点をもち、伝統工芸と先端技術が出合う『工芸ハッカソン』のプロデュースなど、地域のものづくり・まちづくり振興にも取り組んでいる。



### 西村直子 スパイラル 販売部物販課商品担当チーフ

22 回目となる SICF は、生活に携わる分野のものづくりに焦点を当てた展示空間へと変化します。思いもよらない新たな出会いと飛躍の場となりますように。

使い手に寄り添いながら生まれた作品を通じて、様々な熱い想いを聞かせてください。

あなたの参加が、新しい SICF を作ります。

### プロフィール

アパレルメーカー、インテリアショップ勤務を経て、2004 年株式会社ワコールアートセンター入社。スパイラルマーケットのテーブルウェアのバイヤー、全店舗を統括するチーフバイヤーを経て、2021 年より現職。ヨーロッパを中心とした海外バイイングのほか、日本の産地と協業しオリジナル商品を企画開発するなどスパイラルマーケットの主要な MD 業務に携わる。若手作家対象のものづくりについての講義を行なうなどのクリエイター支援活動にも従事。主な企画に、ものづくりにスポットをあてた展覧会「つくりて×えがきて＝プロダクトの生まれかた展」(2012 年)。

## SICF 参加後の展開

スパイラルでは SICF に参加していただいた作家支援の強化に取り組んでいます。スパイラルの自主企画をはじめ、アートディレクションを行なうイベントへの起用や、アートワークの依頼、プロダクトの共同開発など、積極的に活躍の機会を提供しています。

### 2020 年度事例

#### スパイラル公式Instagram AR エフェクト共同開発

参加クリエイター：タナカマコト (SICF20 グランプリ)、  
江頭誠 (SICF17 グランプリ)

公開日：2020 年 4 月～

公開 URL：タナカマコト《kirie\_tanakamacoto》

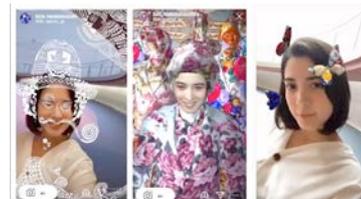
[https://instagram.com/a/r/?effect\\_id=206667697415189](https://instagram.com/a/r/?effect_id=206667697415189)

江頭誠《Suit\_MakotoEgashira》

[https://instagram.com/a/r/?effect\\_id=556013668447243](https://instagram.com/a/r/?effect_id=556013668447243)

江頭誠《RoseBlanket\_Selfie》

[https://instagram.com/a/r/?effect\\_id=273722820434985](https://instagram.com/a/r/?effect_id=273722820434985)



AR エフェクト 作品

### 共同開発したタオルを、オリジナルブランド<+S (プラスエス)>

#### より販売

参加クリエイター：POTTENBURN TOHKII (SICF17 出展) \*

発売日：2020 年 12 月 4 日 (金)

詳細 URL：

<https://www.spiral.co.jp/unopen/pottenburn-tohkii-s-farm>

\*「中島トキコ」として出展



今治のタオルブランド伊織と共同開発した  
タオルシリーズ「Farm」

### ギフト販売イベント「Spinner Markt」への出展

参加クリエイター：五十嵐桃子 (SICF21 スパイラル奨励賞)、  
榎本マリコ (SICF21 出展)、  
長谷川海 (SICF19 出展)

会期：2020 年 12 月 22 日 (火) - 27 日 (日)

会場：スパイラルガーデン (スパイラル 1F)

展覧会 URL：

<https://www.spiral.co.jp/about/archive/spinner-market-our-gift>



Spinner Markt 会場風景